

脈波計付電子血圧計

UDEX-APG1

血圧と血行測定
ふたつの機能で健康状態をダブルチェック!



脈波計付電子血圧計 UDEX-APG1 Acceleration Plethysmo Gram

ユーデックス エーピージー1

血圧と血行測定 のダブルチェックで 生活習慣病を予防!

私達の身体は、長い間の生活習慣や老化からさまざまな病気を誘発し悪化させることがあります。

それは、病気の多くが食事、嗜好、運動、喫煙、飲酒、ストレスなどの生活習慣に深く関わっているからです。何も自覚がないまま進行する生活習慣病の予防には、身体のみずみまで酸素や栄養を運ぶ血液や血管の健康状態を知ることが大切です。

脈波計付電子血圧計「UDEX-APG1」は、手指の脈波を調べることで血行の良さを測定すると共に、腕を入れるだけで簡単に最高・最低血圧・脈拍数を測定します。



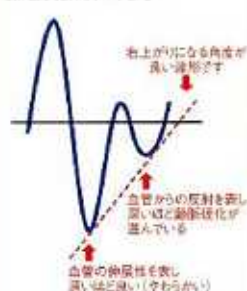
血行測定 の原理

指先に赤外線をあて、体内の血液から反射してきた光を2回微分した波形(加速度脈波)から血液循環の状態を測定します。血行の良い人の脈波と病気で血行が悪い人の脈波では、波形が異なります。

血行測定(脈波)で 健康状態をチェック

手指の脈波を年代別に観察し、その年代において血流状態が良いかを判断いたします。手指の末梢血管まで血液循環が良ければ健康で身体が若いといえます。悪ければ血行不良から血管が老化し硬くなっているといえるでしょう。

加速度脈波の見方

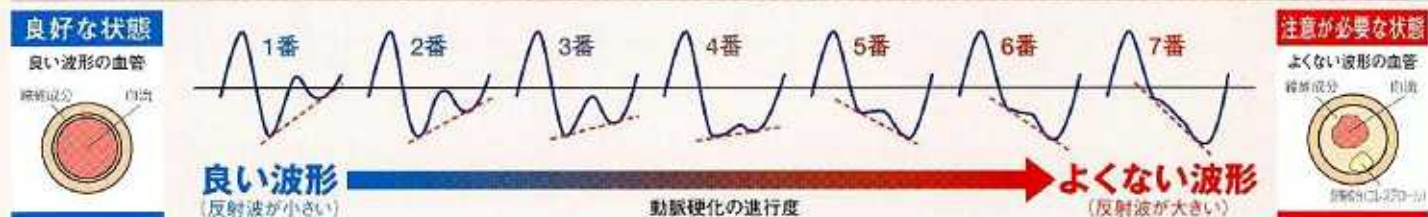


生活習慣病による死亡の割合は59.7%です



日本人の死亡原因の6割を占める生活習慣病。その中でも脳血管疾患(心臓病・脳卒中など)は、高血圧や動脈硬化により引き起こされます。動脈硬化が進行すると心臓梗塞・狭心症・脳梗塞・脳出血という恐ろしい生活習慣病になる可能性が高くなります。自覚症状のないまま動脈硬化は進行していくので、定期的に測定することが大切です。

血管の硬さを7段階の波形で表示



良好な状態
良い波形の血管
弾力成分 自由

この状態を保ちましょう。血液には、全身の細胞に、酸素や栄養を運ぶ大事な働きがあります。健康な血管はしなやかで弾力性があるため、血液循環が良い状態です。この血管が弾力性を失い硬くなると血液の流れが悪くなり、細胞に必要な酸素や栄養が届きにくくなります。

良好

注意が必要な状態
よくない波形の血管
弾力成分 自由

生活を改善した方がいいでしょう。血管の内側に何らかの原因で傷がつくと、血液中のコレステロールなどが、血管壁の内側に入り込んで、内側が盛り上がってきます。血管の内腔が狭い状態になると、血液の流れが悪化し、血管も硬くなります。これが生活習慣病などの要因となります。

注意

見やすい大型ドットマトリックス

大型ドットマトリックスに、測定中の波形が表示されるので、自分の健康状態をリアルタイムで確認できます。また、使い方や測定結果を表示します。



わかりやすい音声機能付き

測定手順や測定中の注意事項、測定結果を音声でお知らせしますので、初めての方でも安心して測定できます。

▲測定表示部



高い測定精度

血圧測定部は、日本循環器管理研究協議会の測定基準であり、医療現場で最も多く利用されている精度の高い聴診法を採用。測定時に騒音や体動などによるノイズをキャッチした場合は、オシロメトリック法を併用し正確で安定した測定値を表示します。血行測定部は、3点LEDにより高精度な測定を実現しました。

オートカッター & カウンター

記録紙を自動的にカットするため、切り取る手間が省けます。また、測定回数をカウントし、利用回数を把握することができます。(血圧測定のみ)

セットが簡単なドロップインプリンタ

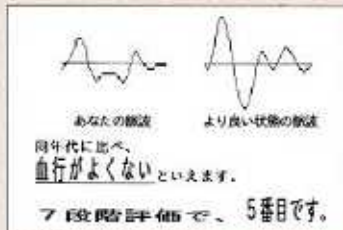
フタを開けて記録紙を入れるだけで、簡単に印字できます。血行測定の結果は年代別の7段階評価で、血行が良い、標準、良くないのグラフと波形を印字します。測定結果に応じた適切なアドバイスもプリントされます。

だれでも簡単に測定できます

- | | |
|-----------------|-----------------|
| 血圧測定は | 血行測定は |
| 1
右腕を入れる | 1
年代選択 |
| 2
スタートボタンを押す | 2
左手中指を置く |
| | 3
スタートボタンを押す |

血行測定プリント

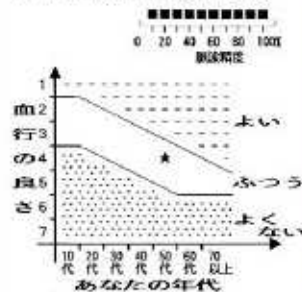
7段階評価で波形を印字



※プリントは紙張の一例です。

☆血行チェック結果☆

2006年07月04日午後03時01分



特に詳細では、機能が低下しているといえます。良い血行状態といえるのは、貴方の年齢では3番目以内なので、1〜3番目に入るよう努めて下さい。

日常生活に負担にならない程度、運動も取り入れ、より良い血行状態になるよう心がけましょう。

測定値は自分で判断せず、医師に相談して下さい。

▽▽▽ マメ知識 ▽▽▽

血行が悪いと、糖尿病に必要な薬や栄養剤が有効に働かず、悪化が進みます。また、高血圧、動脈硬化、脂質異常、腎臓病などの生活習慣病の恐れも出てくるので、注意が必要です。

正常な血圧をしていても、未病まで貴方女性の血が汚れていない事もあります。毎朝必ず手チェックを行い、健康管理に役立ててください。

血圧測定プリント

WHO分類による印字も選択可能



血圧は変動します。定期的に測定し、記録と相談して下さい。

プリントの長さが選べます

多人数測定には用紙の節約ができます。3段階の切換えスイッチによりWHO分類、脈波精度、マメ知識の項目をカットして印字が可能です。

あらゆる場所で活躍するUDEX-APG1

病院・保健所・検診センター・役所

(定期健診などに)



オフィス・事業所

(社員の健康管理に)



工場・作業所

(作業前・作業後の測定に)



薬局・ドラッグストア

(健康相談に)



ホテル・保養所・レジャー施設

(お客様へのサービスに)



各種運動施設・フィットネスクラブ

(トレーニング前後の健康チェックに)



仕様	血圧測定部	血行測定部
販売名	脈波計付電子血圧計	UDEX-APG1
測定方法	リバロッチ法+オシロメトリック法	赤外線LED3点 反射式
測定範囲	血圧値 10~285mmHg 脈拍数 30~200拍/分	10歳以上
プリンター	感熱ラインプリンター漢字印字 on/offスイッチ	
音声機能	ADPCM 音声合成方式	
通信機能	RS-232C 準拠	
電源定格	100V 50/60Hz 74VA	
外形寸法	約 W460mm × D420mm × H260mm	
質量	約12kg	
一般的名称	医用電子血圧計(JMDNコード16173010)	
医療機器の種別	管理医療機器(クラスⅡ) 特定保守管理医療機器	
EMC適応	JIS T 0601-1-2:2002版	
認証番号	21300BZZ00112000	
型式承認番号	第 Q9621号	
価格	¥588,000(消費税込み)	

■標準付属品:記録紙MR-80F 1巻、腕帯カバー 1個、測定注意パネル 1枚、電源コード、アースコード、取扱説明書、保証書、添付文書、UDEXサービスフリーシステム登録用紙

○外観・仕様は改善のため予告なく変更することがありますのでご了承ください。

生活習慣病予備群が増加

生活習慣病とよばれている主な疾患に「肥満症」、「高血圧」、「糖尿病」、「高脂血症」などがあります。個々の症状は軽くても、これらが重複し、さらに内臓脂肪が過剰に蓄積された状態が「メタボリックシンドローム」です。国は2008年度からメタボリックシンドロームの健診・保健指導を実施し、生活習慣病の予防や改善を目指しています。

◆メタボリックシンドローム診断基準

内臓脂肪	下記2項目に該当する場合		
	血圧高値	血清脂質異常	高血糖(空腹時)
ウエスト周囲(おへその上) 男性 85cm以上 女性 70cm以上	最高血圧 130mmHg以上 最低血圧 85mmHg以上 のいずれか、または両方	中性脂肪(11mg/dL以上) 150mg/dL以上 HDLコレステロール 40mg/dL未満 50mg/dL未満 のいずれか、または両方	110mg/dL以上

血行測定時の注意

- 測定中は動いたり話したりしないで下さい。
- 指先に手が冷たい場合は、温めるか、よく手を振ってから測定して下さい。
- 肘をついたり、腕時計のバンドを締めすぎないで測定して下さい。
- 高血圧や慢性腎不全の方は測れない場合があります。

血圧測定時の注意

- 測定前に5分間は安静にして下さい。
- できるだけ一定の時間、状況で測定して下さい。
- 腕の位置は心臓と同じ高さにして下さい。
- 椅子に深く腰かけて下さい。
- 測定中は動いたり話したりしないで下さい。

※血行と血圧は同時に測ることはできません。

オプション



オプション
価格

- 専用架台APG ¥32,550(税込)
- 腕帯カバー ¥1,575(税込)
- 椅子(エアースタイル付き) ¥14,490(税込)
- 椅子(エアースタイル付き固定) ¥13,440(税込)
- キャリングケース(APG用) ¥84,000(税込)
- APG専用防護カバー ¥4,725(税込)
- 記録紙MR-80F(1箱12巻) ¥11,970(税込)

血圧レベルの分類(WHO/ISH 1999)

血圧区分	最高血圧	最低血圧
正常血圧	120未満	80未満
正常高値	130未満	85未満
軽症	130~139	85~89
中等症	140~159	90~99
重症	160~179	100~109
	180以上	110以上

血圧は常に変動しています。定期的に繰り返し測定することが大切です。